

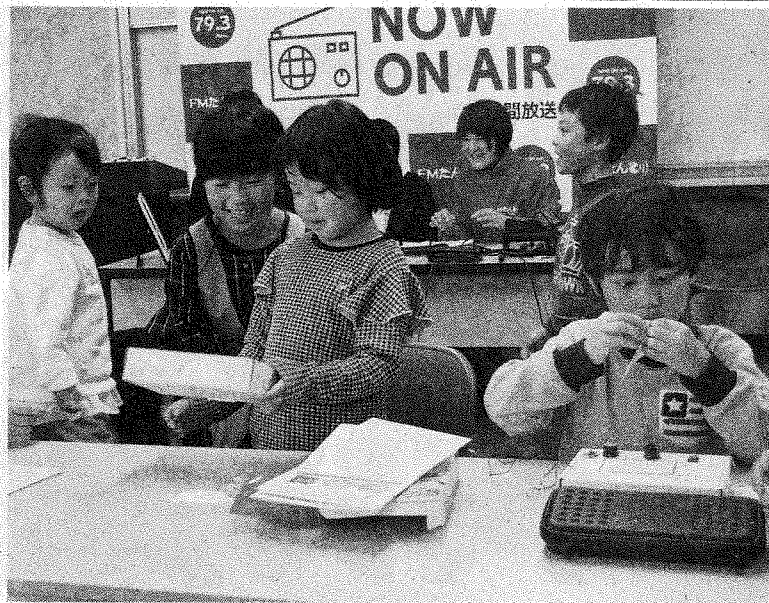
# 箱型ラジオ初めて

## 有明高専 小中学生がもの作り

大牟田

大牟田市東萩尾町の有明工業高等専門学校で14日、第14回エレクトロニクスものづくり体験教室が開かれた。小中学生33人がラジオ作りに挑戦。地域情報の重要性への理解も深めた。

同教室は同高専創造工学 支部共催で、年に1度実科情報システムコース主 施。3年前から、「自分の 備、電子情報通信学会九州 作ったラジオでFMたんと



ラジオの製作に取り組む子どもたち

を聞いてみよう！」をテーマに行われている。

この日は大牟田、荒尾、久留米市などの小中学生が同高専の学生のサポートを受けて、箱型のラジオを完成させた。アンテナを取り付けたラジオでさつそく放送を聞き、歓声。FMたんととの生中継もあり、中継の模様を見ながら、ラジオで放送を聞いていた。

久留米市田主丸中学校3年の前田心音さん(14)は「スマホでラジオを聞くことはありますが、箱型のラジオでは初めて。自分で作ったラジオで放送を聞いてみて達成感がありました」と話していた。

(河野 美緒)